

むさしNet

(発行)

＊働きやすい職場をめざす

(連絡先)

ルネサス武蔵の会

＊東村山市恩多町3-11-18 谷口利男

＊電話・FAX ; 042-394-0937

＊E-ル; hitachikon@jcom.home.ne.jp

＊要望・意見を気軽にお寄せ下さい。



11月17日 金
深夜0時頃の実態
 左の写真は、11月17日のルネサス武蔵の本館を、深夜0時に撮ったもので

ルネサス武蔵事業所

深夜にほぼ全館照明

す。現地に到着した時にはビックリする光景でした。南側と北側から撮影をしましたが、ほとんどの階に灯りがついていました。

11月23日 木

深夜2時前の実態

午前0時では終電に間に合うかも知れませんが、その後の時間帯の実態も調査が必要になりました。下の写真は、11月23日のルネサス武蔵の本館を、深夜1時38分に撮ったものです。現地に到着した時にはさらにビックリする光景がありました。消灯されている部屋があまりにも少なく、ほとんどの階に灯りがついていました。



2006年11月23日（木）01時38分撮影

フレックス勤務、裁量勤務だとしても、このよ

うに深夜におよぶ勤務は、終電でも帰れずタクシにするか徹夜になるケースか、翌日も出勤して仕事をしている人たちもあり、心身の健康への心配が大きくなってきました。

（三面続く）

RT営業利益75%増に!

11月8日の日刊工業新聞の報道によると、7日記者会見した伊藤会長兼CEOは、06年度下期について売上高4600億円、営業利益90億円との見通しを示した、と報道しています。

営業利益230億円(同75・6%増)と増収・営業増益になるとしています。今後の見通しについて「06年度下期を底に、07年度以降は安定成長を継続する」との見方も報道されています。

左表は、11月2日に報道された「国内の主要半導体メーカー」について報道されています。

国内主要半導体メーカーの06年度 9月中旬と07/3期見通し				
社名	売上高	(率)	営業利益	(率)
東芝	5,611	13.6	649	31.1
	12,000	20.5	1,400	4.5
ルネサス	4,767	8.5	140	28倍
	9,700	7.1	160	22.1
NECエレ	3,430	9.6	▼69	(-)
	6,950	7.6	▼70	(-)
松下電器	2,247	▼3.0	非公表	
	4,680	2.2	非公表	
ソニー	2,700	7.0	▼110	(-)
	7,700	57.1	非公表	
富士通	2,362	10.8	減益	(-)
	5,100	8.5	▼30	0.0
エルピーダ	2,032	92.6	262	(-)
	非公表		非公表	

(注) 単位億円。カッコ内は前年同期比増減率(%)。

上段は9月中旬決算実績、下段は通期(07/3)見通し。

▼は赤字またはマイナス。

(松下は生産高)

☆東芝、松下、ソニー、富士通は半導体事業の売上高

06年11月2日付「日刊工業新聞」より

過重労働による健康障害防止対策が必要

2002年2月に厚生労働省から行政通達として出された「過重労働による健康障害防止のための総合対策」の内容は「月100時間、あるいは2〜6ヶ月平均で月80時間を超える残業は健康障害の危険性が高くなるので、医師による面接指導を行うよう事業者に求め、残業は月45時間以内に収めるよう指導すること」です。しかしこの通達は2006年4月から「100時間を超える残業をした場合の診断と指導」を「本人から申し出があった場合」に改悪されました。しかし改悪されても残業時間と健康障害との関係は変わったわけではないので、2002年の通達を職場で厳格に守らせる取り組みが必要です。ルネサス武蔵事業所の深夜の実態調査は、0時でほぼ全館で、1時38分でも数箇所の消灯となっています。労組の発表では平均値で見ると左表の実態となっています。(谷口利男)

第37回大会議案書より

年月	直接員	間接員	健康管理時間
04年04月	13.21	37.10	29.36
04年05月	14.37	33.54	27.23
04年06月	18.66	37.55	34.24
04年07月	18.33	35.92	30.30
04年08月	15.63	30.36	26.01
04年09月	15.38	36.69	30.88
04年10月	17.11	35.32	33.22
04年11月	12.19	35.61	31.97
04年12月	13.41	33.59	28.56
05年01月	16.79	32.87	28.07
05年02月	15.19	36.73	31.38
05年03月	20.57	37.88	32.87

(裁量勤務)



異質な景気実態だ！

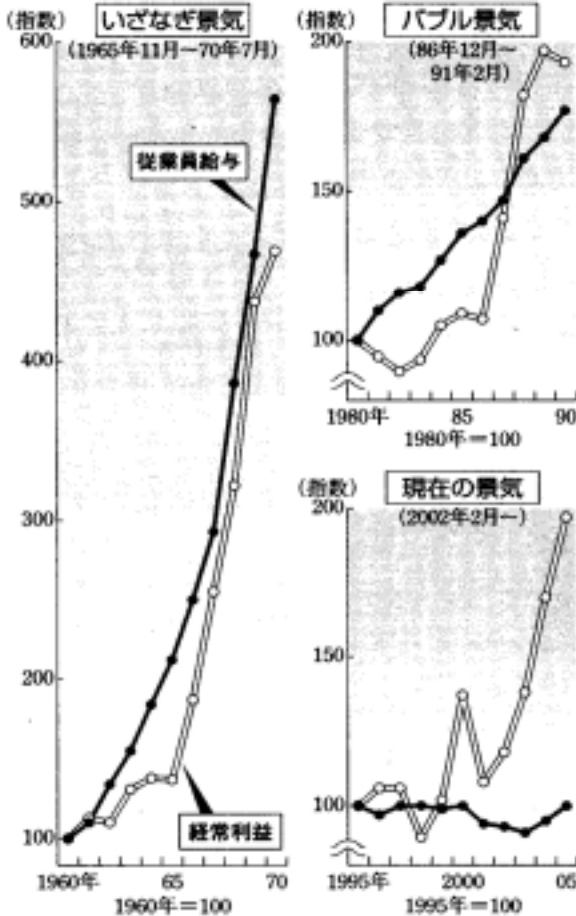
大企業は大儲け

日本の大企業は、バブル期を上回る史上最高の利益をあげています。経常利益の総額は、05年度で29兆4000億円にのぼり、10年前

(95年度)の実に2・1倍の伸びになっています。一方この10年間で、労働者は50万人近く減らされ、賃金総額では2兆9000億円も減少しています。また、実労働時間は2450時間(05年度)にも

達し、ドイツと較べて925時間(6ヶ月分に相当)も余分に働いていることになります。以上の数字からでも、日本の大企業のボロ儲けの背景には、この間に行なってきたリストラ、労働条件の

企業の経常利益と従業員給与の推移



注) 財務省の法人企業統計から作成。全産業、全規模。

休憩室

◎自殺を考える君たちへ

いじめより苦しい悩みに耐えている！

自殺するなら健康な体私に下さい」

20年後、心に響く訴え」

カミネ油脂事件の

被害に苦しんだ少女より

◎郵政造反議員復党願

自民党に復党

美しい国づくりの為やむを得ない？

過去の景気比較

切り下げ、非正規雇用の拡大、超過密労働にあることは明らかです。

上のグラフは、過去の

景気における企業の経常

利益と従業員の給与を指数比較したものです。現在の景気は、右下に示されるように、従業員の給与はほぼ横ばいのまま推移しているのが実態となっています。

職場だより

セキュリティ 教育に思う

先日、情報セキュリティ教育をパソコン上で全員受けさせられた。こんなことまでしないと、会社の情報がそとに洩れてしまう可能性があるということのようだ。しかしそ

診療所が使えない？

03年4月、ルネサステクノロジの設立により全員が移籍しましたが、健康保険組合は日立健保に在籍したまま推移してきました。この度、12月1日からルネサス健保を設立する事になり、当然ルネサス社員は全員加入する事になります。そうすると、ルネサスの職場に勤務している他の会社の方々は、事業所内にある診療所が使えない事態となるそうです。武蔵事業所には（日立超し）など多くの日立関連会社の方々が働いています。その方々はルネサス武蔵診療所が受診できない事態となり問題となっています。（T）

もそもフロッピを外に持ち出す人はどうしてなのか考えてもらいたい。成果主義賃金が導入されて、ますます帰る時間が遅くなってきている。しかしフロッピさえあれば、家のパソコンでも仕事ができる。以前は「風呂敷き残業」と言えば「教員」というイメージだったが、いまではホワイトカラーはみんなあてはまる。会社の仕事を家にまで持ち帰らなくても

いいように、人員をふやして仕事量を減らすことが要求されていることのようにおもいますが。 M

改悪された 高齢者医療

86歳の義母が急に動けなくなってしまった。腕、肩、腰、脚と全身に痛みがあり、歩くこ

とも食事を口に運ぶこともできない。救急車で運んだ病院は「老人だからそんなに検査をしても」と検査することに消極的だ。家族の「どこから痛みがくるのか検査して」という強い要請に「検査はするけど結果がでるまで入院はできない」と退院を迫る。民医連の病院に移って検査をしてもいいながら、そこには整形外科がないためリハビリの

ある病院をさがしているが、いまの制度では一般病院は3ヶ月しかいられない。療養型の病院はなかなかリハビリをやってくれる所がなく、しかも入院費用が20万円もかかるという。用もなくった老人は長生きしなくてもいいと言わんばかりの、高齢者に冷たい日本の医療制度を身をもって体験した。 H

絵手紙でご挨拶



編集後記

11月30日付
で定年退職
をした。従来
の見送りなど
なかったが、
職場の上司や同僚の暖かい励ましを受けての定年となった。12月1日からは新しい職場での再雇用となり、また新たな出会いがあり期待が高まる。（T）